



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月12日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3374 URL http://www.naigaitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 権田 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 米澤 秀記 TEL 03 (5433) 1123
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	7,872	12.3	64	—	38	—	33	—
26年3月期第2四半期	7,012	18.5	△45	—	△70	—	△74	—

（注）包括利益 27年3月期第2四半期 53百万円（－％） 26年3月期第2四半期 △53百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	6.81	—
26年3月期第2四半期	△15.25	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	10,341	1,343	13.0
26年3月期	10,251	1,305	12.7

（参考）自己資本 27年3月期第2四半期 1,343百万円 26年3月期 1,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	3.00	3.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,134	0.5	267	△7.2	247	4.8	223	△10.6	45.84

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	5,072,000株	26年3月期	5,072,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	207,795株	26年3月期	207,795株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	4,864,205株	26年3月期2Q	4,864,384株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税の反動や欧州・新興国経済の鈍化による輸出の伸び悩みがあったものの、政府の経済対策等の効果により徐々に回復基調にあるものと思われま

す。当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界におきましては、半導体メーカーによるスマートフォンやタブレットなどの多機能携帯端末用半導体の増産投資に加え、チップの微細化等の高性能化に向けた設備投資が積極的に行われたことから、半導体製造装置メーカーの受注も堅調に推移いたしました。

また、FPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置業界におきましても、大手FPDメーカーによる高精細な中小型パネルの増産に向けた設備投資のほか、中国での大型液晶パネル向け設備投資が継続されたことからFPD製造装置メーカーの受注も堅調に推移いたしました。

このような環境のなかで、当社グループは、グローバル化への対応や製品コストの競争力強化のほか、高い品質力や技術力の向上を目指し、総合的ソリューションの確立をはじめ、新規市場の開拓、既存顧客への取引強化、並びに新商品の開発を進めてまいりました。

この結果、当社グループの第1四半期の受注は堅調に推移してまいりましたが、第2四半期に入り一部の海外半導体メーカーでの設備投資の先送り等による影響から、取引先からの受注が弱含みとなり、第2四半期累計期間の売上高は、78億72百万円(前年同期比12.3%増)となりました。損益面では、コストダウン要請に伴う原価改善が進まなかったこと、また、営業強化に伴う販売費及び一般管理費の増加や有利子負債の増加により、営業利益64百万円(前年同期は営業損失45百万円)、経常利益38百万円(前年同期は経常損失70百万円)、四半期純利益33百万円(前年同期は四半期純損失74百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①販売事業

半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネツ(部品)及び同装置等の販売事業におきましては、第2四半期に入り一部の海外半導体メーカーでの設備投資の先送り等による影響から、取引先からの受注が弱含みとなり、売上高は72億99百万円(前年同期比11.5%増)となりました。損益面では、コストダウン要請に伴う原価改善が進まなかったこと、また、営業強化に伴う販売費及び一般管理費の増加により、営業利益16百万円(前年同期は営業損失21百万円)となりました。

②受託製造事業

半導体・FPD製造装置などの組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましては、第2四半期に入り一部の海外半導体メーカーでの設備投資の先送り等による影響から、取引先からの受注が弱含みとなり、売上高は9億42百万円(前年同期比20.3%増)となりました。損益面では、原価改善が進まなかったことにより、営業利益34百万円(前年同期は営業損失38百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ90百万円増加し、103億41百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が6億82百万円、電子記録債権が37百万円増加、受取手形及び売掛金が6億26百万円減少等、流動資産が59百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ51百万円増加し、89億97百万円となりました。この主な要因は、新規調達による社債及び長期借入金(1年内を含む)の純増加額5億41百万円、仕入高減少に伴い支払手形及び買掛金が2億67百万円減少、電子記録債務が2億52百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円増加し、13億43百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が当四半期純利益により33百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の12.7%から13.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)連結業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました予想と変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,027,420	3,710,160
受取手形及び売掛金	4,188,718	3,562,686
電子記録債権	240,115	277,369
商品及び製品	477,274	424,388
仕掛品	30,160	43,004
原材料及び貯蔵品	30,595	28,631
繰延税金資産	58,814	58,249
その他	29,435	38,558
貸倒引当金	△4,339	△5,047
流動資産合計	8,078,194	8,138,000
固定資産		
有形固定資産		
土地	926,610	888,825
その他(純額)	336,263	339,830
有形固定資産合計	1,262,873	1,228,655
無形固定資産	24,295	23,407
投資その他の資産		
その他	886,101	951,351
貸倒引当金	△65	—
投資その他の資産合計	886,035	951,351
固定資産合計	2,173,203	2,203,414
資産合計	10,251,398	10,341,415
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,666,175	2,398,713
電子記録債務	1,867,167	1,615,009
1年内返済予定の長期借入金	881,933	919,602
未払法人税等	32,372	6,985
賞与引当金	55,000	61,000
その他	379,252	462,852
流動負債合計	5,881,899	5,464,162
固定負債		
社債	550,000	680,000
長期借入金	1,793,079	2,107,409
繰延税金負債	13,234	22,620
退職給付に係る負債	584,674	594,995
長期未払金	90,008	90,008
資産除去債務	12,344	12,444
その他	21,016	26,121
固定負債合計	3,064,358	3,533,598
負債合計	8,946,258	8,997,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,928	389,928
資本剰余金	322,078	322,078
利益剰余金	544,451	562,994
自己株式	△28,592	△28,592
株主資本合計	1,227,865	1,246,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,825	80,939
為替換算調整勘定	18,448	16,305
その他の包括利益累計額合計	77,274	97,245
純資産合計	1,305,139	1,343,654
負債純資産合計	10,251,398	10,341,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	7,012,599	7,872,366
売上原価	6,411,274	7,081,345
売上総利益	601,325	791,021
販売費及び一般管理費	646,573	726,271
営業利益又は営業損失(△)	△45,248	64,750
営業外収益		
受取利息	2,685	2,590
受取配当金	1,276	2,253
受取賃貸料	5,962	5,406
仕入割引	3,203	4,070
助成金収入	1,643	—
その他	5,437	3,283
営業外収益合計	20,208	17,604
営業外費用		
支払利息	40,662	33,718
その他	5,113	10,241
営業外費用合計	45,775	43,960
経常利益又は経常損失(△)	△70,814	38,394
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△70,814	38,394
法人税等	3,370	5,258
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△74,185	33,135
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△74,185	33,135

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△74,185	33,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,133	22,114
為替換算調整勘定	5,158	△2,143
その他の包括利益合計	20,291	19,971
四半期包括利益	△53,894	53,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,894	53,107
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,491,006	521,592	7,012,599	—	7,012,599
セグメント間の内部売上高又は振替高	53,174	262,070	315,244	△315,244	—
計	6,544,181	783,662	7,327,844	△315,244	7,012,599
セグメント利益又は損失(△)	△21,131	△38,710	△59,842	14,593	△45,248

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額14,593千円は、各セグメントが負担する営業費用と営業外収益の消去差異であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,262,007	610,359	7,872,366	—	7,872,366
セグメント間の内部売上高又は振替高	37,348	332,362	369,711	△369,711	—
計	7,299,356	942,721	8,242,077	△369,711	7,872,366
セグメント利益	16,010	34,417	50,428	14,322	64,750

(注) 1. セグメント利益の調整額14,322千円は、各セグメントが負担する営業費用と営業外収益の消去差異であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。